

# 一般社団法人長崎県産業資源循環協会青年部会 環境学習実施報告書

一般社団法人長崎県産業資源循環協会青年部会  
部会長 榎田大雅

一般社団法人長崎県産業資源循環協会青年部会では、「産業廃棄物適正処理推進事業」の一環として、環境学習を実施しております。

本年度は事業を初めて12年目ということもあり、準備等もスムーズに行え、多数の青年部会員及び学校の先生方にご協力頂き、下記の長崎市立小学校の3校にて、実施することが出来ました。なお、主な内容は下記のとおりです。

## 記

### 1. 長崎市立南陽小学校

日 時 2024年 6月17日(月) 11:05～12:40 2時限  
参加者 小学校4年生 42名 先生 3名 青年部会員 5名

### 2. 長崎市立晴海台小学校

日 時 2024年 6月17日(月) 14:15～15:50 2時限  
参加者 小学校4年生 30名 先生 2名 青年部会員 5名

### 3. 長崎市立朝日小学校

日 時 2024年 6月19日(水) 13:45～15:20 2時限  
参加者 小学校4年生 9名 先生 2名 青年部会員 6名

学習内容 ①不法投棄の現状を知る ②ごみの分別、排出量を知る  
③4Rについて ④収集運搬車をみる  
⑤自分たちができることを考える



(榎田部会長による座学)

(みんな真剣に聞いています!)



(ごみの分別、正解できるかな?)



(志治幹事による分別の答え合わせ)



(塵芥車のゴミ回収体験)



(ペットボトルは何になるのか?)



(約束の木に緑の葉を貼り付けて貰いました) (最後に子どもたちからお礼の挨拶を頂きました)



これをきっかけに子ども達が少しでも廃棄物へ関心を持ち、行動につなげてもらえればと思います。

また、当青年部会においては、今後もこの活動を続けていきたいと思ひます。